

第四十二回郷土歌舞伎公演

東白川村歌舞伎

ーときー

平成三十年

九月十六日(日)

十一時開演

ーところー

東白川村

はなのき会館

入場無料

一、会稽扇曾我

二、箱根靈驗鬨討ノ滝ノ場

三、浮世栢比翼稲妻ノ鞘当

四、菅原伝授手習鑑ノ寺子屋

第42回郷土歌舞伎公演

平成三〇年九月十六日(日) 東白川村はなのき会館

入場無料

東白川村歌舞伎 平成最後の本公演

開場10時 開演11時 <振付指導>松本団女師匠 <主催>東白川村歌舞伎保存会

会稽扇曾我

鶴ヶ岡八幡対面の場 (11:00)

曾我十郎五郎が父の仇、工藤と対面する「曾我物」は歌舞伎で最もピュラーな題材の一つ。十郎五郎には主役級に初挑戦の磨弘、紘記が挑むそれを若手役者で脇を固め、一成一の工藤祐経でしっかりとまとめていきます。

工藤祐経 安江一成
曾我十郎 今井磨弘
曾我五郎 大西紘記
虎御前 桂川実希
化粧坂少将 熊崎加奈子
舞鶴 村雲史渉
こずえ 安江果菜子
近江小藤太 石原 亮
八幡三郎 小林裕幸

箱根靈驗躰仇討

滝の場 (12:00)

兄の仇、滝口上野を討ち果たそうとする勝五郎と初花の夫婦。しかし逆に母を人質に取られ、足の悪い勝五郎を置いて初花は連れて行かれます。もはや死んだと思っただけが戻り二人は喜びますが、何か様子がおかしく...

若手株で成長著しい昭仁、将永、忠孝のハツラツとした演技と、ベテランの正利、保、恵子の味のある役が見どころ。嘉文と銀二郎の「怪演」も見逃せません。笑って泣いて、ちよっと不思議な箱根山。どうぞご期待ください!

飯沼勝五郎 安江昭仁
初花 安江将永
滝口上野 長谷川正利
さわらび 熊崎恵子
筆助 安江忠孝
羽根川久馬 安江保
次郎 堀 嘉文
八 樋口銀二郎

浮世柄比翼稲妻

仲ノ町鞆当の場 (14:00)

恋敵の不破と名古屋のいざこざをお福が取り持つというのが話の筋ですが、歌舞伎ならではの踊りの披露や息のあった餅つきなども見どころ盛り沢山! 小学6年生5年生8人で一生懸命お稽古してきました。応援をよろしくお願いします!

不破伴左衛門 福田和馬
名古屋山三 神戸隆輔
お福 安江鈴菜
竹松 今井幹太
杵造 安江涼駕
白吉 福田龍海
お松 井上こころ
お梅 嶋倉りら

菅原伝授手習鑑

寺子屋 (15:00)

敵の家来松王丸から主君の一人、菅秀才の首を討てと詰め寄せられた源蔵。そこで思い付いたのが自らが宮む寺子屋の子供を身代わりにするという策であったが...

総勢21人で取り組む17年ぶりの「寺子屋」の上演です。林昇の松王丸、房国の源蔵を中心にまさに東白川村の千両役者たちが揃い踏み! 寺入りの場面では三輪と一成一のお笑いコンビに大爆笑間違いなし! 源蔵夫婦の苦悩から緊張の糸張り詰める首実検、そして松王丸の真意が明らかされると涙なしではいられません。小学2年生の手習子たちや中学生の捕手まで一丸となつて取り組む大物芝居「寺子屋」。これを見ずして平成は終われない!

松王丸	林昇
千代	堀田栄里
小太郎	若井 凧
武部源蔵	田口房国
戸波	古田真由美
園生の前	伊藤明子
菅秀才	岩原真央
春藤玄蕃	村雲晴夫
三助	三輪義隆
与太郎	安江一成
手習子	牧野旭牙
手習子	安江虎太郎
手習子	村雲双亮
百姓	今井照夫
百姓	今井磨弘
百姓	大西紘記
百姓	小林裕幸
捕手	田口天一朗
捕手	今井友紀康
捕手	今井悠真
捕手	今井梓乃

大道具さんが手がけた豪華な舞台装置、歌舞伎弁当や各種バザー、餅投げなど観劇以外にもお楽しみが盛り沢山!

<お問合せ>
東白川村教育委員会
0574(78)3111
<表紙イラスト>
熊崎友子

※時間はおよその目安です。前後する場合がありますので、余裕を持ってお越しください。
※「東白川村歌舞伎保存会 facebookページ」では常に最新情報を更新中。